

科目名 (英)	キャリア教育講座Ⅳ Professional careers seminar Ⅳ	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	大島 和美・中村 美雪
学科・コース	パティシエ実践科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30 (1)	開講区分	後期 水曜日 1時限
【授業の学習内容と心構え】							
担当教員は、ビジネスセミナー会社の企業研修講師として10年間ビジネスシーンでの基本知識（挨拶・身だしなみ・敬語・所作・来客対応・電話応対）を担当した実務経験を持つ有資格者で、授業では社会人として必要なビジネスマナーを活かしたプレゼンテーション技術を習得する授業を行います。							
【到達目標】							
社会人として必要な3つのマネジメント力（セルフマネジメント・チームマネジメント・プロジェクトマネジメント）を説明することができる 社会人基礎力を実行することができる PDCAサイクルについて考えることができる							
【使用教科書・教材・参考書】 学生便覧・その他各授業毎に指示				【授業外における学習			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1	【授業単元】 社会人デビューに向けて（話の聞き方・傾聴スキル） 【授業形態】 講義 【到達目標】 話し方・聞き方・第一印象の重要性/傾聴スキルを身に付け聞き上手になる事が出来る/聞き方・伝えかたの工夫（伝えたと伝わったは違う事を理解出来る）			9	【授業単元】 社会人デビューに向けて（社会常識①） 【授業形態】 講義 【到達目標】 Office機器の名称と役割/数え方		
/				/			
2	【授業単元】 社会人デビューに向けて（話し方の工夫） 【授業形態】 講義 【到達目標】 ヒアリングが出来る 演習：他己紹介で他者を好印象にする			10	【授業単元】 社会人デビューに向けて（社会常識②） 【授業形態】 講義 【到達目標】 伝統的な行事について		
/				/			
3	【授業単元】 社会人デビューに向けて（形成合意/コンセンサス） 【授業形態】 講義 【到達目標】 妥協や我慢ではなく合意出来る話し方の工夫 他者を傷つけない否定の仕方 演習：コンセンサスゲームを実施する			11	【授業単元】 社会人デビューに向けて（社会常識③敬語） 【授業形態】 講義 【到達目標】 敬語基礎 丁寧語・謙譲語・尊敬語		
/				/			
4	【授業単元】 業界コラボレーション 【授業形態】 講義・演習 【到達目標】 ヴァローナ講習会 チョコレートの特性について理解する			12	【授業単元】 卒業に向けて・スケジュール確認 【授業形態】 講義 【到達目標】 冬休みの過ごし方、卒業制作スケジュールの最終確認 これまでの学校生活を振り返り、卒業に向けて心構えをする		
/				/			
5	【授業単元】 業界見学 【授業形態】 講義 【到達目標】 ジャパンケーキショーへ見学に行き、全国のパティシエの技術を学ぶ			13	【授業単元】 社会人デビューに向けて（社会常識④敬語2） 【授業形態】 講義 【到達目標】 接遇用語 こんな時どうする？敬語活用実践編		
/				/			
6	【授業単元】 社会人デビューに向けて（プレゼンテーション1） 【授業形態】 講義・演習 【到達目標】 論理的な話し方が出来る/ピラミッドストラクチャーの作成 おススメの商品を効果的に紹介出来る（課題作成1）			14	【授業単元】 社会人デビューに向けて（効果的な自己紹介） 【授業形態】 講義 【到達目標】 好感を持たれる自己紹介のコツ		
/				/			
7	【授業単元】 社会人デビューに向けて（プレゼンテーション2） 【授業形態】 講義・演習 【到達目標】 論理的な話し方が出来る/ピラミッドストラクチャーの作成 おススメの商品を効果的に紹介出来る（課題作成2）			15	【授業単元】 定期試験 【授業形態】 演習 【到達目標】 定期試験		
/				/			
8	【授業単元】 社会人デビューに向けて（プレゼンテーション3） 【授業形態】 講義・演習 【到達目標】 論理的な話し方が出来る/ピラミッドストラクチャーの作成 おススメの商品を効果的に紹介出来る（課題発表）			【評価について】 評価は筆記試験にて実施。60点満点とする。 授業内で受講した知識の理解度を計る。 毎授業内では小テストを実施。40点満点とし、定期試験と合計して100点満点で評価を行う。 評価は、学則規定に準ずる。			
【特記事項】 PCスキルと連携して実施します							

科目名 (英)	情報技術 Computer	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	大島 和美
学科・コース	パティシエ実践科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 (1)	開講区分 曜日・時間	後期 水曜日 2時限
【授業の学習内容と心構え】 大学、専門学校、企業で、各種資格検定対策経験が豊富な有資格者の教員が、社会人として必要なPC技術を習得する授業を通じ、資格取得に有効な授業を行います。							
【到達目標】 社会へ出た際、どのようなジャンルの職種であっても、事務処理に困らないためのスキルとしてMicrosoft Office製品を使った文書作成や表計算、データの管理を習得します。操作をマスターし、さらに機能の理解を深め、将来自分自身の仕事に役立つ使い方が出来るよう学習していきます。また今後の学生生活で必要となる資料作成や一般的な文書の作成が効率良く出来るようになりますので確実に習得しましょう。							
【使用教科書・教材・参考書】 学生便覧・その他各授業毎に指示				【授業外における学習			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1	【授業単元】PC操作の基本 (TeamsとOnlineWord基礎) 【授業形態】講義 【到達目標】 自身のPC環境と学校のネットワーク環境について理解し、授業データのDL、小テスト、課題の提出等、OneDrive等、必要な操作が出来る。			9	【授業単元】Excel (online) の基本操作 グラフ作成 【授業形態】講義・演習 【到達目標】 どんな分析にどのようなグラフが必要かわかる (棒グラフ・円グラフ・折れ線グラフ) 入力したデータから簡単な操作でグラフを作成出来る		
/				/			
2	【授業単元】Word (online) の基本操作 【授業形態】講義 【到達目標】 Wordで文書を作成し編集・保存する事が出来る。 作成した文書の保存が出来る。			10	【授業単元】Word (online) の基本操作 2 【授業形態】講義・演習 【到達目標】 表現力をアップする機能 (画像の挿入と編集) 文書の印刷 表作成機能を活用する事が出来る		
/				/			
3	【授業単元】ビジネスメールの作成① 【授業形態】講義 【到達目標】 ビジネスメールのマナーとメールの作成・送受信・添付ファイル1			11	【授業単元】ページ設定 (用紙サイズ・余白・印刷の設定) 【授業形態】講義 【到達目標】 必要に応じて、用紙サイズや余白、印刷の向きを設定出来る。学習した機能を利用し、指定された各種はがきを作成出来る (販促・お知らせ) テンプレートを活用し効率よく文書を作成する事が出来る		
/	ビジネスメールのマナーと正しいレイアウトがわかりメールを			/			
4	【授業単元】ビジネスメールの作成② 【授業形態】講義・演習 【到達目標】 気遣いのあるメールの文章を作成出来る/返信・転送のマナーがわかり、CC/BCCを理解し正しく活用する事が出来る			12	【授業単元】ページ設定 (用紙サイズ・余白・印刷の設定) 【授業形態】講義 【到達目標】 必要に応じて、用紙サイズや余白、印刷の向きを設定出来る。学習した機能を利用し、指定された各種はがきを作成出来る (販促・お知らせ) テンプレートを活用し効率よく文書を作成する事が出来る		
/				/			
5	【授業単元】業界見学 【授業形態】講義 【到達目標】 ジャパンケーキショーへ見学に行き、全国のパティシエの技術を学ぶ			13	【授業単元】図形描画機能 【授業形態】講義 【到達目標】 図形描画機能がわかり、自由に操作が出来る。 学習した機能を利用し、簡略地図が作成出来る/館内案内図を作成出来る		
/				/			
6	【授業単元】Excel (online) の基本操作 【卒業制作】 【授業形態】講義・演習 【到達目標】 入力と編集が出来る 書式設定が出来る			14	【授業単元】後期のまとめ 【授業形態】講義 【到達目標】 練習問題を実施しこれまでの習得を確認する事が出来る		
/				/			
7	【授業単元】Excel (online) の基本操作 【卒業制作】 【授業形態】講義 【到達目標】 卒業制作のレジメの書式を理解し活用する事が出来る			15	【授業単元】定期試験 【授業形態】演習 【到達目標】 定期試験		
/				/			
8	【授業単元】Excel (online) の基本操作 表作成 【授業形態】講義 【到達目標】 四則演算が出来る 基本の関数を活用出来る (SUM/AVERAGE/MAX関数) 表に桁区切りを設定出来る。表の書式を自由に変更する事が出来る (線の種類・セルの色・配置)			【評価について】 評価は筆記試験にて実施。60点満点とする。 授業内で受講した知識の理解度を計る。 毎授業内では小テストを実施。40点満点とし、定期試験と合計して100点満点で評価を行う。 評価は、学則規定に準ずる。			
【特記事項】 キャリア教育講座と連携し卒業制作を実施する							

科目名 (英)	製菓総合実習Ⅱ Traning for Decoration II	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	小野 俊哉
学科・コース	パティシエ実践科	授業 形態	実習	総時間 (単位)	120 (4)	開講区分	後期
						曜日・時間	木曜日1～4時限
【授業の学習内容と心構え】 パティシエとして長きに渡り経験を重ね、ホテル勤務・パティスリー経歴を持つ職員が、パティシエを目指す学生に専門的な知識と技術の基礎から応用を習得する授業を行う。 社会人基礎力を身に付け、衛生管理を常に実践しお客様のニーズに合わせた魅力ある商品を製造及び提供できる力を身につける 七つの基本行動を実践し個とチームのそれぞれの成果に貢献をする							
【到達目標】 洋菓子の基礎技術の向上や応用技術とピエスマシンの基礎技術を身につける。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
回	授業概要			回	授業概要		
1	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			9	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする		
10/5				12/7			
2	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			10	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする		
10/12				12/14			
3	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			11	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする		
10/19				12/21			
4	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			12	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする		
10/26				1/11			
5	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			13	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする		
11/2				1/18			
6	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			14	【授業単元】 定期試験練習 【授業形態】実習 【到達目標】 定期試験練習 作業ロスを減らし効率を良くする		
11/9				1/25			
7	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			15	【授業単元】 定期試験 【授業形態】 実習 【到達目標】 定期試験		
11/16				2/1			
8	【授業単元】 細工について知り、触れる 【授業形態】実習 【到達目標】 小ピエス、パーツ 作業ロスを減らし効率を良くする			【評価について】 評価は、実技試験で行う。 授業内で受講した専門的な知識・技術の理解度、定着度を確認する。 毎授業内での小テスト(40点)と定期試験(60点)の合計100点で評価する。 評価は、学則規定に準ずる。			
11/30							
【特記事項】 定期試験							

科目名 (英)	コラボレーション実習Ⅱ Traning for Collaboration II	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	水田 桂子
学科・コース	パティシエ実践科	授業形態	実習	総時間 (単位)	120 (4)	開講区分	後期
						曜日・時間	金曜日 1～4時限
【授業の学習内容と心構え】 洋菓子における基礎的作業を習得し基礎的技術を学び、応用に対応できる技術の向上をはかる。 パティシエとしてホテル、パテスリー、店舗等で製造、商品開発に永く携わってきた職員が専門的な基礎技術、知識、応用について授業を通じ、その重要性の確認と実行をもって実習とする。 実習がメインの授業の為遅刻、欠席、早退はなるべくせず授業に臨む。							
【到達目標】 基本的な生地を正確に仕込む事ができ、応用の生地やクリームの仕込み上のポイントを理解した上で制作が出来る。 また、製菓衛生師資格を取得すると共に社会人基礎力を身に付ける。 何故それらが顧客に支持されるかを開発者、生産者から学び価値創造の仕組みを理解する。							
【使用教科書・教材・参考書】 レシピ				【授業外における学習】			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			9	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
10/6				12/8			
2	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			10	【授業単元】 定期試験 【授業形態】 卒業制作 【到達目標】		
10/13				12/15	卒業制作発表会		
3	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			11	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
10/20				12/22			
4	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			12	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
10/27				1/12			
5	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			13	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
11/10				1/19			
6	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			14	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
11/17				1/26			
7	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			15	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める		
11/24				2/2	ワンハートの事前仕込み含む		
8	【授業単元】 店頭に並ぶ菓子が商品化されるまでのプロセスを学ぶ 【授業形態】 実習 【到達目標】 作業工程どなりに実習を進める			【評価について】 評価について、14週の小テスト40点と期末テスト60点の合計100点で評価は学則規定に準ずる。			
12/1							
【特記事項】 授業時にメモ、質問等をし、集中して臨む。包丁を切れる状態にしておく。							

科目名 (英)	創作スイーツ実習Ⅱ Creative sweets Training Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	関口 宏
学科・コース	パティシエ実践科	授業形態	実習	総時間 (単位)	120 (4)	開講区分	後期
						曜日・時間	火曜日 1～4時限
【授業の学習内容と心構え】 洋菓子における基礎的作業を習得し基礎的技術を学び、応用に対応できる技術の向上をはかる。 パティシエとしてホテル、パテスリー、店舗等で製造、商品開発に永く携わってきた職員が専門的な基礎技術、知識、応用について授業を通じ、その重要性の確認と実行をもって実習とする。 実習がメインの授業の為遅刻、欠席、早退はなるべくせず授業に臨む。							
【到達目標】 基本技術を用いたオリジナル創作菓子の制作技術を身に付ける 基本的な生地を正確に仕込む事ができ、応用の生地やクリームの仕込み上のポイントを理解した上で制作が出来る。 また、製菓衛生師資格を取得すると共に社会人基礎力を身に付ける。							
【使用教科書・教材・参考書】 レシピ				【授業外における学習】			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			9	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
9/27				11/22			
2	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			10	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
10/4				11/29			
3	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			11	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
10/11				12/6			
4	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			12	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
10/18				12/13			
5	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			13	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
10/25				1/10			
6	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			14	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。		
11/1				1/17			
7	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			15	【授業単元】 定期試験 【授業形態】 実習 【到達目標】 卒業制作発表会		
11/8				1/24			
8	【授業単元】 卒業制作に関わる作業を進める 【授業形態】 実習 【到達目標】 1年時に習得した技量と問題解決能力、コミュニケーション力を使いそれぞれの役割を果たし検証を続ける。			【評価について】 評価について、14週の小テスト40点と期末テスト60点の合計100点で評価は学則規定に準ずる。			
11/15							
【特記事項】 授業時にメモ、質問等をし、集中して臨む。包丁を切れる状態にしておく。							